

札  
院  
亭  
以  
大  
學  
動  
物  
學  
研  
究  
室

八  
田  
三  
良

腰  
下  
標



4-1

九月十日

東京

一



肅啓 小生 尋人 承以

未 最 早 ナリシ 經 申シ

嬉シク 餘リ 帰ル 由

忘レ 務ニ 由リ 過ク 尚

思 過 盡ク 不 然 東 京

或ニ 意味 於テ 忽ニ

或 地ヲ ルト 其ニ 皆 様々

忽 情 然ニ 然ル 文ニ 以 座

感 謝 以 事ニ 以 法 然

カニ 忽ニ 然ル 本 夕 言

地ヲ 禱 然ト 然ニ 父ノ 討

紅 言 過 漸ク 忽ニ 然ト

スニ 然ル 感ニ 然ル 故ニ 然ル

カミ 忽、コシ 殊、シラ 本、ク

地、ヲ 待、ヲントス、ニ、モ、父、ノ、村

社、百、選、漸、ク、急、ヲ、リ、ント

ス、ニ、シ、感、シ、ハ、ク、故、ニ、ハ、清、ク

ハ、生、ハ、飽、リ、シ、時、機、ニ、非、サ

ル、テ、シ、主、張、致、テ、ハ、ハ、ン、シ、

就、キ、往、復、ハ、ハ、電、報、ハ、

相、談、ハ、姑、果、学、場、ヲ、請、フ

ト、ラ、ビ、或、ハ、ハ、ト、夏、夜、ニ、ト、

ト、ア、シ、孫、ハ、ハ、復、ハ、ハ、ニ、連、ハ、

居、ハ、ハ、孫、子、ハ、ハ、然、ハ、ハ、ハ、

有、ハ、ハ、ハ、ハ、ハ、ハ、ハ、ハ、ハ、

種々 復々 上

居る 様子 一 年 ほど ほど

有る こと 何 此 際 まで 帰 ぬ

相 談 した 加 へ ず 最 末 同 様

た 方 法 じ っ ぱ り だ 文 字 上 っ ぱ り

退 不 期 日 早 々 申 上 げ たい

美 々 々 々 父 兄 様 へ 家

々 々 々 々 様 へ 書 信 寄 せ たい

々 々 々 々 然 上 存 じ たい

方 々 々 々 お 承 知 願 います

覚 悟 した こと 拉 伸 した

歩 歩 々 々 罪 不 悔 心 あり

居 座 下 反 正 願 います

先 々 々 々

斯々々々々々々々々々々々

君が下反の録し心

先「右」迄

乍未事以上如ナ

味君和子をくつて

いづれにのりて

し

致果

九月十日

一

八田文上様

膝下

二 仲 叶 合 求 信 到 来

以 朝 去 竟 了 了 了